

『再び激変！2021年介護保険制度改正の動向と保険外サービス』
『介護職員処遇改善加算への指摘が急増！新・実地指導対策』

今年介護職員処遇改善加算への指導が強化。有料老人ホームの併設事業者が重点指導。さらに来年は新処遇改善加算と基本報酬の引き上げを実施へ

平成30年改正で介護報酬の算定が激変。多くのサービスの運営基準も見直されました。今後の焦点は、実地指導における行政処分や介護報酬の返還リスクへの万全な事前対策です。特に介護職員処遇改善加算への指導画厳しい状況です。有料老人ホームも要注意。混合介護への期待も急増。デイサービスは混合介護が年内に実現の方向へ。次期改定の最新の動向をも網羅する本講座は、介護事業の経営者、管理者、職員にとって必聴の講座です。

- ・遂に無通知指導が本格的に始まる！
- ・新制度対応の最新の実地指導対策
- ・介護職員処遇改善加算への指導が強化
- ・今年度から有料老人ホームに厳格指導が
- ・豊島区で始まった混合介護サービスとは
- ・デイサービスは年内に混合介護が可能へ
- ・訪問介護の利用回数制限は10月スタート
- ・福祉用具貸与の上限価格制は10月開始
- ・居宅介護支援は自己負担1割に向かうのか
- ・介護保険自己負担2割に移行か？
- ・生活援助を市町村に移行はどうなる！
- ・介護事業の大規模化、協働化政策が始まる
- ・訪問介護、通所介護は公募制か？
- ・遂に次期改正で財産基準が指定要件に？
- ・その他、開催時点での最新情報を満載

日時：平成30年12月10日(月)
13:30~16:30(受付13:15~)

場所：ウインクあいち 1208
(愛知県産業労働センター 12F)
名古屋市中村区名駅4丁目4-38

受講料： 一般 3,000円(税別)
C-MAS会会員 2,000円(税別)
会計顧問先 無料

定員：30名(定員になり次第締め切ります)

※お申込み後、受講票、地図、ご請求書等をお送りいたします。

小濱 道博(こはま みちひろ)氏

小濱介護経営事務所代表

C-MAS 介護事業経営研究会 最高顧問、C-SR(社)医療介護経営研究会 専務理事 ほか役職多数。介護事業経営セミナーの開催実績は北海道から沖縄まで全国で年間300件以上。延20000人以上の介護業者を動員。全国各地の自治体主催講演、各介護協会、社会福祉協議会主催での講師実績も多数。「日経ヘルスケア」「シニアビジネスマーケット」「Visionと戦略」等の連載、寄稿多数。最新の著書は「これだけは押さえておきたい算定要件シリーズ」「まったく新しい介護保険外サービスのススメ」「これならわかる<スッキリ図解>実地指導」「介護保険外サービス・障害福祉サービス/混合介護」「これならわかる<スッキリ図解>介護ビジネス(共著)」ほか多数。



お申込み 下記に必要事項を記入し、FAX:052-973-3904 迄ご返送ください。

<input type="checkbox"/> 一般				<input type="checkbox"/> C-MAS会会員 (お手数ですが、該当する項目にチェックを入れてください。)			
法人名		代表者名				Ⓔ	
参加者名		参加者名					
住所				電話		()	
E-MAIL				FAX		()	